

がんばっていない子どもはいない がんばっていない親もいない

～不登校に関わるすべての人に伝えたいこと～

講師：土井 広行（NPO 法人レインボーハウス 施設長）

とき：2013年9月28日（土）13：30～17：00（受付 13：00～）

ところ：和歌山 YMCA 3階 301 教室（和歌山市太田 1-12-13 JR 和歌山駅東口より徒歩 2分）

対象となる方：不登校やひきこもり、しんどい思いをしている子どもや青年を持つ保護者、家族。
不登校・ひきこもりに関心のある方なら、どなたでも。

※参加費：無料 ※申込：不要

当日のスケジュール

13：30 開会

13：40 講演（～14：55）・質疑応答

15：20 休憩

15：30 分科会（自由参加）

1. 子どもの年齢によって、「親同士の交流会」を2つ設けます。

①小学生・中学生 ②中学校卒業以上

2. 不登校・ひきこもりに関心のある方、支援に取り組んでいる方の交流会も別に設けます。

17：00 終了予定

講師の土井広行は、1974年、大阪府堺市生まれ。
レインボーハウスが1997年に和歌山市平井で開所した当初からの専任スタッフです。

和歌山大学在学中は、不登校を考える文化クラブ「プラットホーム」で、部長としても活動しました。

長年に渡って、不登校やひきこもりの子どもや青年の少し「おにいさん」（最近はおっぴりおっさん 笑）として関わり続けてきた「どひゃん」の話を、一度聞いてみませんか？

主催・問合せ：

NPO 法人レインボーハウス

〒649-6339 和歌山市弘西 232

TEL FAX：073-462-3060

E-MAIL：rainbowh@naxnet.or.jp

ブログ：<http://blog.canpan.info/rainbowhouse>

（『NPO 法人レインボーハウス』で検索）

後半の「子どもの年齢別の分科会」は、親同士の体験や思いの交流や情報交換を中心に行っています。いつも通り、参加者同士が話したいことを話し、お互いの話を聞き合います。もちろん話したくない人は話さなくてOK、話したくないことは話さなくてOKですよ。良かったら、一度参加してみてください。そして、少し重たくなっている、ちょっと抱えきれなくなっている肩の荷物を少し降ろしてもらえたら……。